

小説『泥流地帯』『続泥流地帯』

映画化プロジェクト

連携

事業 かみふしの × 三浦綾子記念文学館

第2号
2018.7

ニユース

内閣府「第45回地域再生計画」認定

発行・「泥流地帯」映画化を進める会事務局（北海道上富良野町 企画商工観光課 企画政策班 電話 0167-45-6994）



佐川会長と「応援隊」の皆さん

上高生5人でスタートした「応援隊」が本会の機運醸成活動を盛り上げようと、演劇集団「富良野GROUP」の森上千絵さんを講師に迎え、三浦綾子記念文学館の難波事務局長が書き下ろした脚本で朗読劇に挑戦するため、稽古に熱が入っています。

この朗読劇を町民の皆さんへ初披露する場として学校祭で上演することになりました。「応援隊」の初上演を見守り、地元の高校に足を運んでいただく機会として、是非、お声かけいただき、来校いただくと幸いです。

三浦綾子 小説『泥流地帯』『続泥流地帯』

映画化応援隊 朗読劇

いいようにありますように

朗読劇は「いいこと、ありますように」と題し、1人の教師と4人の高校生が小説を読み、拓一・耕作・福子・節子の若い登場人物の心情を追う内容になっています。劇に登場する高校生は読解を面倒がりつつも次第に物語に引き込まれ、人生の苦難を乗り越える意義や乗り越えられる理由など三浦綾子さんのメッセージを見つけしていきます。

とき 7月14日（土）

10時45分～ 13時～（各45分）

ところ 上富良野高等学校 視聴覚教室



稽古する「応援隊」の生徒



●●● 近日の催し物 ●●●

7月13日(金) 三浦綾子記念文学館にて(旭川)(参加料 2,000円)

氷点のまち旭川・市民交流会に「泥流地帯」のまち上富良野からお邪魔しますツアー

※送迎バス：セントラルプラザ発着(出発 16:30) 申し込みを忘れた方は、事務局まで!!

郷土が生んだ作家 三浦綾子の世界に触れる。

「泥流地帯・続泥流地帯」が生まれた世界観に触れる。

三浦文学館の場所を知ってもらう。行くきっかけにもする。

7月21日(土) 三浦綾子記念文学館にて(旭川)(入館料のみ) 午後2時から

朗読劇団くるみの樹 『泥流地帯』十勝岳を仰ぐ町・復興への軌跡

総勢20名による大型長編(約90分)朗読会が開催されます。

三浦文学館の場所を知ってもらう。行くきっかけにもする。

【問合せは、こちらへ】

「泥流地帯」映画化を進める会事務局
役場企画商工観光課企画政策班

電話 0167-45-6994

FAX 0167-45-5362

メール uemura-m@town.kamifurano.lg.jp

映画化プロジェクト公式サイト →
パソコンの方は、上富良野町公式サイト
のバナー等からお進みください。
<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp>



— 地域再生計画とは —

地域再生計画とは、地域再生法(平成17年法律第24号、平成17年4月1日施行)に基づき、地域が行う自主的かつ自立的な取組を総合的かつ効果的に支援するもので、地域経済の活性化及び地域雇用の創造等を実現することを目的として地方公共団体が計画を作成し、内閣総理大臣による認定を受けた計画で、これに基づく事業に対し、特別な支援措置(※①)が講じられます。

※①本プロジェクトに対する企業からの寄附が【企業版ふるさと納税】として、特別な支援措置として税優遇措置(寄附金額の約60%の税負担軽減)の対象となりました。

■認定された地域再生計画

上富良野町では、地域再生計画「活火山の恵みと脅威を活力に～「十勝岳」魅力再発見プロジェクト～」(本プロジェクト含む。)を申請し、平成29(2017)年11月7日に内閣総理大臣から認定を受けました。

【目標】秀峰十勝岳を地域全体の共通のシンボルとしてより深く知り、関わりを持つことにより町民の郷土愛を培う。そのことによって自信を持って観光客を迎え、受け入れることができる地域づくりを進める。さらに、国内外からより多くの観光客を呼び寄せるため、十勝岳の魅力をも十分に活かした魅力ある観光コンテンツを提供し、交流人口を増加させ地域の活性化することを目標とします。

小説『泥流地帯』『続泥流地帯』のお求めは、最寄りの書店で



三浦文学館でも
お求めいただけます。

FAX

0166-69-2611

新潮文庫 各810円(税込)

※送料別途申し受けます。